

美術館でボランティア活動をしてみませんか？

募集要項

青森県立美術館では、美術館や美術作品と鑑賞者との
架け橋となる鑑賞サポーターを募集します。

1 趣旨

美術館や美術作品と鑑賞者との架け橋となり、鑑賞をサポートするボランティアスタッフ（鑑賞サポーター）を募集します。

2 活動内容

- ① こどもや大人を対象に、ギャラリートークを通して美術鑑賞のサポートをします。

※当館では、ギャラリートーク（対話型鑑賞）により作品に関する解説ではなく、鑑賞者ひとりひとりの気づきを引き出し、グループトークによって鑑賞をさらに深めるサポートをします。

主な活動には、来館した学校団体を対象としたものや、県内学校へ出向いて行う「出前講座」などのスクールプログラムがあります。

- ② ほかに、親子ギャラリートツアーや各種創作を行う教育普及プログラムでの活動もあります。



気づいたことを語り合う
ギャラリートークのようす

3 募集人員 40 名程度

4 応募要件

- (1) 年齢満 20 歳以上（平成 26 年 4 月 1 日現在）
- (2) 心身ともに健康な方
- (3) 美術に関心があり、積極的に学び、活動する意欲のある方

- (4) 事前（平成 26 年 3 月）および年 4～6 回程度の研修に参加可能な方
- (5) 平成 26 年 4 月以降、責任を持って上記活動を遂行できる方
（活動日＝主に平日。鑑賞ツアー等の実施状況により土・日・祝日等の場合もあり）

5 応募方法

- (1) 下記応募書類を郵送してください。応募書類は返却しません。
封筒には「鑑賞サポーター応募書類在中」と記載してください。
 - ① 必要事項を記入した応募用紙（別紙 1）
 - ② 返信用封筒（80 円切手貼付、住所・氏名記入）
- (2) 受付期間 平成 25 年 11 月 20 日（水）～平成 26 年 1 月 20 日（月）
- (3) 宛先・問合せ先 〒038-0021 青森市大字安田字近野 185
青森県立美術館（教育普及担当）電話 017-782-1919

6 選考及び登録

- ① 1 次選考（書類）と 2 次選考（面接：平成 26 年 2 月 13 日（木）～15 日（土）実施）により選考
- ② 選考結果は、平成 26 年 2 月下旬までに通知します。（事前の問合せには応じかねます。）
- ③ 7-①に記載する事前研修受講後、再度意思確認のうえ鑑賞サポーターとして登録します。

7 研修

- ① 平成 26 年 3 月 10 日（月）～14 日（金）に 5 日間の事前研修を実施します。
内容は県立美術館概要、収蔵作品、教育普及プログラム、ギャラリートーク術、安全指導等についてです。
- ② 常設展の展示替にあわせ、学芸員の作品解説等による研修を年 4～6 回程度実施します。

8 活動期間

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日（年度更新制・最長 4 年間）

9 報償等

- ① 報酬および交通費は支給されません。ただし、自主研修として、常設展及び当館主催の企画展を無料で鑑賞できます。
- ② ボランティア活動保険に加入します。（経費：当館で負担）